

まっことようきたねえ

第54回全国保育団体合同研究集会
高知実行委員会

2022. 8. 20
2号

オープニング！

田中きよむ開催地実行委員長



総合司会 関さん、山中さん

全国保育団体合同研究集会 高知



オープニングの様子

高知県の各所巡りから始まり、会場全体が一体となって、正調よさこい・総踊り・合研ソング等、手拍子をしながら、盛り上がっています。高知合研のいいスタートでした。



オープニングの感想

高知の観光地の紹介を見て、高知の自然豊かな風景が素敵だと、思いました。

また、鳴子のパフォーマンスやオリジナルソングのダンス等、一体感があって会場ならではの雰囲気味わうことができました。

岡山県 20代 保育者

コロナウイルスが急拡大する中、現地開催が中止になるのではと、ドキドキしておりましたが、無事に今日を迎えることができ、また3年ぶりに、現地で参加ができて良かったと思います。各実行委員の方、ありがとうございます。

愛知県 あいち保育共同連合会

20代 栄養士

高知の良さが詰まったオープニングで見入ってしまいました。様々な観光スポット、よさこい等県外から来た方も、また高知にきたいと思ってもらえるような内容だったと思います。子ども達により良い未来を!!という気持ちのこもった、合研オープニングでした。

高知県 20代 保育者

～こっちもみていってよ～



物販紹介


高知の特産品がいっぱい！！
みんなあこうてよ～
(買ってよ)



ちいさいなかま

会場で“ちいなかブース”
を作っています！

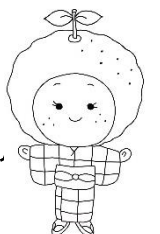


とってもおいしい
芋けんぴ 



手から手へと、つながって…
保育者も保護者もみ～んな

♪つながルンルン♪





コロナ禍で考える 今保育・子育てで大切なこと

-すべての子どもが安心して育つために、大人が声をかけあい、つながろう！-



保育労働の現状と子どものための保育制度・政策
蓑輪 明子氏 (名城大学)



私たちが大切にしたい「みんなで創る」保育
長瀬 美子氏 (大阪大谷大学)



コロナ禍で人と人とのかかわりなど制限され、つながりにくく、子どもも保護者も保育労働者もしんどい思いをしています。しかし、大変な時だからこそ、職員同士、保護者同士、悩みを共有したり、互いに配慮するかかわりを大切に、つながっていく事が大事だと話されていました。



身近な問題から、明日の社会を考える
中西 新太郎氏
(元関東学院大学)



地域に根ざした保育と運動を車の両輪に
国沢 マキ氏
(高知・保育者)

保育における保護者の位置づけを問い直す
岩狭 匡志氏
(全国保育団体連絡会副会長)

実践報告



コロナ禍のなかで模索し、職員と保護者がいっしょに考え、創ってきた保育実践や保育運動の報告がありました。



大阪府 高山さん 松藤さん



群馬県 尾池さん



京都府 吉岡さん

今日の参加人数は…

会場268名 全国8040名 !!

まだまだ増えそうです！

感想



元々あった大変さ、制度の弱さがコロナによってより表にでてきているという所で、改善への取り組みや、今自分に何ができるかを考え、見つめなおす機会になりました。
高知県 河原大和

実践報告を聞いて、明日の保育へのモチベーションに繋がりました。コロナ禍で、できることをやっていきたいと思いました。全国の保育者さんも頑張っているのだから、これからはともに頑張りたいです。
高知県 濱田あゆ美